

## 平成 28 年度 第 7 回 介護・医療連携推進会議 記録

### ● 事業所情報

法人名	株式会社エイプレイス
事業所	エイプレイス麻生

### ● 開催日時・場所

日時	平成 28 年 10 月 20 日 (木) 14 : 00～15 : 40
場所	福祉パルあさお 会議室

### ● 参加者 (順不同)

NO	所属 (役職)	氏名
1	ケア工房・真謝	A 様
2	ケア工房・真謝	B 様
3	リリアン・ケアサービス	C 様
4	リリアン・ケアサービス	D 様
5	居宅介護支援センター虹の里	E 様
6	特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブグループとも	F 様
7	「結」ケアセンターあさお	G 様
8	エイプレイス麻生 (所長)	靱山 輝行
9	エイプレイス麻生 (管理者)	中山 あんり
10	エイプレイス麻生 (計画作成責任者)	南場 晶子
11	エイプレイス麻生 (看護師)	小林 瑞紀

### ● 議事

1	開会のあいさつ・参加者紹介
2	サービス提供状況の報告
3	連携状況の報告
4	その他 (質疑応答・意見交換)
5	閉会のあいさつ

### ● 記録

靱山	<p>ケース紹介①</p> <p>この方は急遽の依頼でしたが、ケアマネージャーさんが我々より先に連携先に「こういう方で、入っていただけないか」と連絡をして下さり、連携先が受けて下さった後に私たち</p>
----	---

	<p>にご依頼があったケースです。我々が初日すぐに入るのが難しかったため、我々より先に連携先の事業所が初日のケアに入って下さいました。連携していたからがゆえに非常にスピーディーにサービスが提供できたケースです。</p> <p>ケース紹介②</p> <p>元々入っていた訪問介護に定期巡回サービスをプラスして、更に自費も発生したケースです。元々訪問介護で入っていた事業所様と連携させて頂いて、そのまま馴染みのヘルパーさんを継続して行けたものです。元々入っていたヘルパーさんに、私共が状況を提供して頂きました。</p>
参加者様	この時の自費は、定期巡回での自費ですか？
靱山	エイプレイスの自費ではなく、連携先の訪問介護事業所様での自費対応となりました。
参加者様	以前、まだエイプレイスさんでは自費はやっていないと伺っていたのですが、この場合はどのような形で自費が入ったのでしょうか？
靱山	この方の場合、今までの訪問介護事業所様に、入ってもらったいただく開始から30分間は定期巡回として、それ以降はその訪問介護事業所様での自費のサービスになった形です。
参加者様	今まで訪問介護で入っていた同じ内容での自費が発生したという事ですか？
靱山	今まで1時間～1時間半で入っていたサービスをそのまま定期巡回で対応すると、10分500円で換算していきますと、訪問する都度、介護報酬を支出が上回っていただけとなり、収支が成り立たなくなるので、相談させて頂きましてこの形に落ち着きました。
参加者様	内容で分けたのではなく、時間で分けたという事ですか？
靱山	そうなります。
参加者様	包括報酬の形でやっている以上限度がありますからね。
靱山	<p>日中毎日1日2回各90分の滞在型を基本としてプラスアルファで日中、夜間の定期訪問の追加をご希望されまして、定期巡回サービスでは難しいとも思ったのですが、コールや随時の対応もお願いしたいという事で、やはり定期巡回サービスがいいのではという形になりました。この形になるまでに1か月程、ケアマネージャー様、ご家族様とご相談させて頂きながら、ようやくこの形に落ち着いたものです。</p> <p>ケース紹介③</p> <p>エイプレイスの他に、連携している2つの事業所様に協力していただいて、3つの事業所様で入らせていただいているものです。</p> <p>ケース紹介④</p> <p>この方は、ケアマネージャー様と同じ法人の事業所様が入って下さったので、情報の共有がとてもスムーズに行えた事例です。</p>
参加者様	ケース②の自費なのですが、自費は1時間いくらか金額は決まっていますか？
靱山	自費の金額はそれぞれの事業所で決めているものですので、それぞれ違うと思います。
中山	包括報酬において、自費が発生するということはないだろうと思っていたのですが、実際、このようなケースがあると、全部を定期巡回で賄うのは難しいと思いました。それでも定期巡回のように、日に何度か入る必要がある方がいるので、自費との併用もご検討いただ

	けるとありがたいと思います。
靱山	包括報酬で、時間、頻度等の制限がないので、しかしながらすべてのご要望に沿う形になりますと、際限がなくなってしまいます。実際に3時間付いていて欲しい、という方もいらっしゃるやいまして、そうしてしまうと成り立っていきませんので、一概には言えませんが、そのケースケースで相談させていただいて、やれる範囲での線引きも必要かと感じております。要望と介護ニーズの線引きです。
参加者様	今まで訪問介護で長く入っていた部分は、必要だから入っていたのでしょうし、そこで更に定期巡回でちょこちょこ入ってもらうのも必要になったから、切り替えていきたいと思った時に、この長い部分どうするのかなどは思っていたんです。もしこれに通院なんかが発生した場合、連携している事業所が自費をやっているならば、そこでお願いすることは可能ですか？
靱山	その事業所で受けて頂ければ可能です。
参加者様	定期巡回サービスを使うような人って、結構いっぱいサービスを使う方が多くて、費用はできるだけ抑えたいですけど、自費という選択も必要になってくる場合はありますよね。自費をやっている事業所さんをお願いするという事で、エイプレイスさんの自費ではないんですよね。
靱山	連携先の事業所様をお願いさせていただく形になると思います。
参加者様	ヘルパーさんも高齢化しておりまして、スマケアになかなかついていけないみたいで。
南場	ほとんどの方は使いこなせているようなのですが、上手く使えない方もいて、この前は、直接ご利用者様のお宅に行き、説明しながらやってみるところ、きちんとできるようになりました。また直接説明できよう、時間を合わせて伺いたいと思っています。
参加者様	今回は赤字になってしまうから自費になったと思うのですが、訪問介護事業所に委託した場合、何回頼んだら赤字になるか、目安はあるんですか？
靱山	特に目安というのはありません。事業収支を考えますと当然赤字だから成り立たないというケースもあると思いますが、一概に赤字だから出来ないということでもないと思います。実際費用で考えると、エイプレイスのみで対応した方が、収支効率が良いケースはあります。しかしながら、今は定期巡回サービスを広め、関わって頂く方を増やしていくことが重要と考えており、川崎市の担当の方とも相談させていただきながら進めています。
参加者様	うちも定期巡回にはいい関与の仕方だと思うのですが、協力という形でしかできないのは、料金的に安いからなんです。10分500円と決まっていますよね。そこをもうちょっと考えて欲しいなと思うところがあって、依頼が来ても躊躇してしまうところがあります。
靱山	川崎市の方も、今後色々な課題が整理されれば、課題検討等に協力して下さいます。実際我々も都度、報告し相談させていただいております。毎回「課題を挙げて下さい」と言ってお話を伺っています。10分500円というのはかなり厳しいというお話もさせて頂いてはおりますが、すぐにというのは難しいところです。
参加者様	そもそも川崎市の事業ですよね。もっと川崎市に訴えて、単価を上げてもらうようにしてもらわないと、受ける側としても簡単に受けられないです。20分の仕事でも、30分の金額を頂いているので、ケアマネージャーさんに「30分は居てもらえるんですよね」と

	言われることもあって、ケアマネージャーさんもちちゃんと理解してないんじゃないかと思うことがあります。
参加者様	定期巡回と訪問介護は別物なのだとケアマネージャーたちもちちゃんと理解して、ご利用者様に説明できるようにしなければいけませんよね。多分使ってみないと分からないと思うんです。今まで入れなかったところが、包括報酬でたくさん入ってもらえたら得だという認識のケアマネージャーも多いかと思います。実際使ってみて、訪問介護とは全く違うサービスだなと思っています。そこはもっとアピールしていかないといけませんよね。
中山	最初の説明で上手く伝わっていなかったのか、連携で入って下さっている方の中でも、30分間居て下さる方もいます。時間ではなく、状況に応じるケアという周知がまだ不足していると感じています。
靱山	予め計画はあっても、実際入るとご要望はたくさんあって、「30分でこれとこれとそれもできるでしょ」というケースは多々あります。まだ、時間を買っているという認識の方が多なのが現状です。川崎市の指針でも「概ね20分未満程度を目安とする」と記載がございまして、それを基本とは考えますが、そうは言いつても、10分500円ですので、今、我々の方で努力できるのは、10分でも5分でも30分間分としてお支払いをすることです。
参加者様	ご利用者様に「次何時に来るの?」と聞かれても、私は自分の入っているところしか知らないなので、答えられないことがあって、事務所に帰ってからパソコンで確認してお伝えするのですが、ご利用者様にしてみたら「何で分からないんだろう」と思うようです。
参加者様	自分の所で受ける方は、アセスメントも自分達で作るので、一日の流れが自然と頭に入りますけどね。
参加者様	通常私たちは、担当者会議と一緒に内容を決めていったりするのですが、エイプレイスさんと連携先の方との会議ってというのは無いですか?
中山	いまのところ会議は無いです。始めに一緒に入って、手順を説明する形をとっています。
参加者様	会議をするとすると、時間的に厳しいですよ。
中山	あまり連携先の方々に負担をかけてはいけないという思いがありますし、連携の気軽さが無くなってしまうことの不安もあります。
参加者様	書類作成が結構大変なのですが、書類は全て作ってくれるので、楽に受けられると感じています。
参加者様	情報はスマケアで見られるようになっていきますものね。担当者会議がある時に声を掛けてもらえれば、出来る範囲で参加したいと思っています。
中山	ありがとうございます。これからは担当者会議が決まりましたら、ご連絡させていただきます。
靱山	貴重なご意見ありがとうございます。我々も気づいていない部分もありまして、今後の課題として考えていかなければいけないと思っております。

作成者	小林 瑞紀
-----	-------

以上

4